なんぶ 議会だより

第45号
平成27年12月議会
発行 平成28年1月29日

- 議長新年のあいさつ……2
- 定例会報告 ……3
- 一般質問ダイジェスト ….5
- 成人からのメッセージ ….9
- 委員会報告 ……9
- 保育園シリーズNo.2 ……10 つくし保育園

おじいちゃん おばあちゃん と楽しんだ お餅つき つくし保育園

発行／南部町議会　〒683-0351　鳥取県西伯郡南部町法勝寺377-1　TEL0859-66-4804　FAX0859-66-4806
編集／広報調査特別委員会　印刷／株式会社 高下印刷

12月定例議会

定住促進・子育て支援に増額予算

一般会計補正予算

賛成多数で可決

がんばれふるさと寄付金、空き家一括借上げ、三世代同居支援事業など
2174万7000円を追加し、総額71億6229万8000円とする

主な事業

がんばれふるさと寄付金事業・・623万1000円増額
寄付件数増加に伴い、お礼特産品報償費ほかの増額（計1984万9000円）

≪寄付件数など推移≫

	件数	金額(円)
平成25年度	2,696	26,300,000円
平成26年度	2,828	31,257,000円
平成27年度	3,205	32,514,000円
（10月末現在）		

質疑　お礼の特産品は、一般会計からの歳出か

回答　一般会計からの歳出である。寄付金は基金として積立ててある。

空き家一括借上げ事業・・184万7000円増額
（計794万2000円）

質疑　空き家改修後の入居者は確保できているか。

回答　26年度は5件の契約で、今年度も3件の契約と2件の契約見込みがある。

三世代同居支援事業・・
420万円増額（計1020万円）

9月の補正で見込んだ件数より多くの申し込みと問い合わせがあった。

三世代同居新築工事

消防ポンプ自動車・消防用バイク購入事業
・・2452万6000円減額
（計188万5000円）

当初予算措置されていたが消防庁所有の新型消防ポンプ車が無償貸与されたため減額となった。

討論

反対　町立保育園の保育士確保は最優先で行うべきだ。
町長は27年度当初から保育士が不足し、それを補うために「伯耆の国」から派遣を受け入れたと答弁している。これは研修という目的と整合性がなく違法派遣にあたるのではないか。

賛成　町立保育園の保育士については、産休代替えが集まらないことや、入所児の変動に対応したもので、違法派遣にもあたらない。反対意見にするべきではない。

会計名 ／ 議員名(議席番号順)	白川	三鴨	米澤	板井	植田	景山	杉谷	青砥	細田	石上	井田	亀尾	真壁
平成27年度一般会計補正予算採決結果	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×

年頭ごあいさつ

副議長
杉谷早苗

議長
秦伊知郎

新年あけましておめでとうございます。
皆様には、輝かしい新春をご健勝で穏やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。
日頃は、議会に対してご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
昨年5月と6月に実施しました、「住民の声をきく会」におきましては、各振興協議会の会長様をはじめ住民の方々にご協力いただきました。重ねて厚くお礼申し上げます。
さて、「人口減少社会への対応」「活力ある地域を目指して」地方の創生がいわれています。全国各市町村で「総合戦略」と「人口ビジョン」が示されています。
南部町でも、「里山デザイン」をコンセプトに、にぎわい創出する戦略を提案しています。
地方創生は、町の活力を生み出す大きなチャンスとし、住民、行政、議会が一体となって取り組むことが重要であります。
そのためにも、住民皆様の声をきき、その声を町政に反映する努力が今まで以上に必要と考えています。また、町政発展のためには政策提言ができる議会を引続き目指してまいります。
これからの議会活動にあたり、皆様のご指導、ご鞭撻、ご協力をたまわりますようお願い申し上げ、ごあいさつと致します。

【後段】真壁容子、亀尾共三、板井隆、細田元教、青砥日出夫、景山浩、米澤睦雄
【前段】白川立真、三鴨義文、井田章雄、秦伊知郎、杉谷早苗、石上良夫、植田均

一般質問ダイジェスト

あなたの声を 一般質問 町政に問う!

	議員名	発言時間		質問事項
1	杉谷早苗	20	1	18選挙権に向けて
			2	小学校の教科担任制について
2	三鴨義文	20	1	なんぶ創生総合戦略について
3	景山　浩	20	1	南部町の農業・農地の将来像について
			2	パブリック・コメントについて
4	板井　隆	30	1	なんぶ創生総合戦略について
5	植田　均	30	1	住宅リフォーム助成の創設を求める
			2	TPPからの撤退と農業再建を国に求めよ
6	真壁容子	30	1	町長に戦争法（安保法制）廃止の声を上げることを求める
			2	法勝寺児童館計画・学童保育施設併用を問う
			3	保育園の指定管理の在り方を問う
7	亀尾共三	30	1	町営住宅の現状と利用者の対応を問う
			2	子そだて支援の拡大を問う

【 質問の通告 】
一般質問は、議題と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議で、通告制で行っている。

【 一般質問の時間 】
定例議会において行われ、南部町は議員からの発言時間は30分以内と定められている。

18歳選挙権

Q 小・中学校に向けて指導は

A 現段階では県教委からの具体的指導はない 教育長

杉谷早苗議員

杉谷　平成28年夏の参議院選挙から選挙権が18歳以上に引き下げられる予定だ。そして、わが町では10月に町長と町議会議員の選挙があり、最も身近な選挙がある。高校生向けには、総務省は副教材として、「私たちが拓く日本の未来」370万部と教員向け指導資料的なもの20万部配布をしている。しかし、町の責任である義務教育での取り組みはどうか。県教委からの具体的指導はあったか問う。

教育長　小・中学校に対して、県教育委員会からの具体的指導は本日まで特にない。理由も承知していない。教育長としての認識は、県教委は何らかの形で考え方を示すなり、対応方針を通知するなど、一定の指導、助言があってしかるべきではないかと考えている。これまでより2年早く有権者が生まれるので、義務教育段階の学びも当然そういった変化に配慮した、より具体的、現実的な学習として対応しなければならないと考えている。

　本町では昨年度から土曜開校の試行に踏み切るとともに、その中核をなす学びとして、「まち科」という新しい学びの領域を模索してきた。そして、大学の知を活用しながら充実、修正に取り組んでいる。柱となる考え方は、地域教育・キャリア教育・シチズンシップ教育で既存の教育課程とつなぎながら、地域と協働をした学びを創造していきたい。これらの学びを経てこそ、高校での主権者教育がその役割を果たすのではないかと認識している。

高校生用副読本

一般質問の詳細は、南部町立図書館において議会議事録をご覧下さい。

その他の議案・条例改正等

全員一致で可決の議案事項

鳥取県西部広域行政管理組合の共同処理事務及び規約を変更する協議について

鳥取県西部広域行政管理組合視聴覚ライブラリーの廃止に伴う財産処分に関する協議について → 西部広域行政管理組合で所有し貸出等を行っていたビデオカメラ・デッキ、16ミリ映写機等の備品が古くなったため、財産を処分する。

平成27年度南部町国民健康保険事業特別会計補正予算 → 医療費の減額が見込まれ歳出の減額をする。繰越金を2422万9000円に増額する。

平成27年度南部町公共下水道事業特別会計補正予算

平成27年度南部町水道事業会計補正予算 → 簡易水道高料金対策として一般会計からの補助金889万円増額で1172万8000円とする。

平成27年度南部町病院事業会計補正予算

南部町税条例の一部改正について　マイナンバーに関連した条例改正

（反対）情報の流失等の不安もあり、マイナンバー制度に国民は理解していない。
（賛成）国の決定により、地方行政は住民の理解を得る努力し粛々と業務を進めることは当然である。

会計名 ／ 議員名（議席番号順）	白川	三鴨	米澤	板井	植田	景山	杉谷	青砥	細田	石上	井田	亀尾	真壁
税条例の一部改正について採決結果	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×

南部町放課後児童クラブ条例の一部改正について
西伯小学校区内の放課後児童クラブの場所の追加

現在、プラザ西伯で対応しているが、夏休み期間は通年とあわせ、申込みが70人想定される。この期間に申込みある子どもの居場所として、旧すみれ保育園を使用する。

質疑　夏休み中10時間程度の見守りだが、旧すみれ保育園のメリットをどう考えるか。

回答　建物が児童施設であり、子どもの居場所が確保できる。周辺の環境も利用できる。

（反対）子どもたちや、保護者の理解が十分に得られているとは言えない。
住民本位の行政運営を行うべき。

（賛成）現プラザでは、70人の子どもの対応は場所的に狭い。長時間の見守りでもあり、2か所での対応が安心安全である。

会計名 ／ 議員名（議席番号順）	白川	三鴨	米澤	板井	植田	景山	杉谷	青砥	細田	石上	井田	亀尾	真壁
放課後児童クラブ条例の一部改正について採決結果	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×

あなたの陳情・請願はこのようになりました

総務経済常任委員会では可否同数により委員長採択の結果、不採択と決した。

案件名	提出者（敬称略）	可否	可否の理由
「名護市辺野古への新基地建設凍結と地方自治の尊重、国民的議論の推進を日本政府に求める」提出に関する陳情書	反核・平和の火リレー鳥取県実行委員会 実行委員長 田中　修一	不採択	（賛成）沖縄は、第二次世界大戦で唯一地上戦を経験した。沖縄のみに犠牲を強いる新基地建設は断念すべき。 （反対）世界一危険とされる米軍普天間飛行場の移転は、住民の安全性からベストとは言えないがベターである。

会計名 ／ 議員名（議席番号順）	白川	三鴨	米澤	板井	植田	景山	杉谷	青砥	細田	石上	井田	亀尾	真壁
上記、提出に関する陳情書採決結果	×	×	○	×	○	×	×	×	×	○	×	○	○

なんぶ創生総合戦略　三鴨義文議員

Q　総合戦略の目指すものとは

A　町民と共通認識で人口減少に歯止めを　町長

三鴨　地方版総合戦略の策定に南部町はいち早く行動を起こし、なんぶ創生百人委員会での意見、提案をもとになんぶ創生総合戦略が策定されたところであるが、この総合戦略の目指すものや内容が町民に十分に伝わっていないと感じている。

今後、町民と共に取り組み、成果を上げるためにも町民への周知と十分な説明が重要と考える。

なんぶ創生総合戦略の目指すものとはなにか。

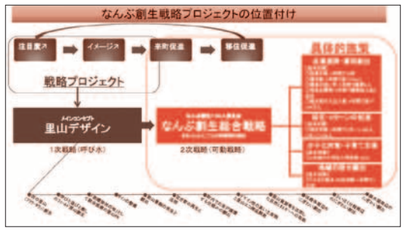
町長　総合戦略の目指すところは一言で言えば、激化する人口減少に歯止めをかけること。

そのために、雇用を創出すること。移住を促進すること。少子化対策や子育て支援を講じること。地域の活力を作り出すこと。この4点を掲げて重点的に取り組んでいくこととしている。

まちづくり会社は総合戦略を推進する住民組織で、百人委員会の委員の方を中心にNPO法人として今年度中には設立される見通しである。

業務としては、移住者の受け入れ調整や、無料職業紹介業務、ふるさと納税業務を町から受託、里山デザイン大学の企画運営を当面考えている。

今後とも、町民への周知を図り、共通認識のもと、町民挙げての取り組みとしていきたい。



景山　米価は依然として非常に低い状況である。今年は飼料用米の生産奨励策がとられたため、耕作放棄の田はあまり目立たなかったものの、米生産の収支のアンバランスは続いており、耕作放棄が一気に進む恐れもある。町としても農地維持、耕作が継続されるための支援策が必要である。

町長　農業経営の意向アンケートの結果、農業経営の継続が困難との回答が194件あり、今後の農業経営の継続や農地の維持に多くの方が不安を抱えている状況である。

町独自に汗かく農業者支援事業で、新規作物の栽培等を支援していくほか、来年度以降、モデル事業者を募集し、水田で作付できる薬草や野菜などへの転換、産地化を図る品目を定め経費を支援する事業を検討している。

また、米以外の作物に向かいづらい場合のために、南部町産米の品質向上、ブランド化を促進することも検討している。

南部町農業の将来像　景山浩議員

Q　耕作の継続支援施策を

A　作物転換のモデル事業等を検討　町長

なんぶ創生総合戦略　板井隆議員

Q　行政としての考えをきく

A　町民、各方面の意見を伺い方向性を決定する　町長

板井　地方創生における「なんぶ創生総合戦略」の呼び水的案件の提案から行政の考えを伺う。

①里山再生のモデル地区としてミトロキ残土処分場跡地の活用とカントリーパーク多目的広場の整備について。

②法勝寺宿の活性化のため、循環バスの宿内常時運行と桜土手の整備について。

③緑水湖周辺の賑わい創出について。

④南部町公民館「さいはく分館」の建てかえについて。

⑤中・高校生の活躍する場所つくりについて。

町長　①緑水湖周辺と一体的施設として残土処分場跡地の整備を進め、具体化すれば、あわせて多目的広場の整備を進めたい。

②循環バスの宿内運用については、地元の総意として要望があれば検討したい。

花回廊からのイメージを町全体に展開したいと考える。地域力をお願いし、種子代や作業経費の一部補助で支援したい。

③緑水園の宿泊施設充実のための入浴施設整備を検討し、周辺施設を自然とのふれあい体験、農業体験など、里山での学びや遊びの拠点として整備したいと思う。

教育長　④さいはく分館の建てかえは、次世代を担う子どもや異世代交流ができる、教育と福祉の観点を生かした複合施設の方向性を視野に入れて検討している。28年内を目途に整備構想をまとめたい。

⑤昨年度、試行的に組織化をした高校生サークルの今後さらなる活性化には、地域の一層の力添えをお願いし、若者参画をすすめたい。

TPPと農業振興　植田均議員

Q　TPPからの撤退を国に求めよ

A　危機感を持つが、現実的に対応したい　町長

植田　今回、政府はTPPの大筋合意を、国民に説明することなく進めた。

①この大筋合意は明白な国会決議違反ではないか、認識を伺う。

②この合意が実施された場合の、影響への認識を伺う。

③町長は、平成22年には明確にTPP反対と言っていた。国にTPP撤退を主張すべきではないか。

④国に農業振興策の抜本的な充実を求めるべきではないか。

町長　①大筋合意は、国会決議に照らして懸念を感じている。

②米については、中・長期的には影響は避けられない。牛肉・豚肉、乳製品は、抜本的な対策を講じないと飼育農家の消滅につながると心配している。農産物の生産から消費まで勘案すると、影響は免れないと考える。

③TPPについてはやめたほうがいいということを、非常に危機感を持って今も思っている。しかし、現実問題としては、影響緩和対策をしていくことが町長の責任と考える。11月の全国町村長大会では、TPP合意を前提とした農林水産業の振興などの特別決議を行った。TPPからの撤退は簡単ではないとも思う。

④国において多様な担い手を支援する施策を、抜本的に強化するべきとの指摘は同意見である。関係各方面に要望などを行う考えだ。

児童館・学童保育

真壁容子議員

Q 児童館構想の再考を

A 環境としては申し分ない　町長

真壁　法勝寺児童館計画が子どもの安全・安心をめぐって、保護者や住民に波紋を広げてきたのは周知の事実だ。放課後の子どもの居場所や動向を見た場合、旧すみれ園舎を児童館として利用するには無理があるといわざるを得ない。再考を求める。

　学童併設で保護者等から出た陳情書等を町長はどのように受け止めているか。住民の声は「そこに児童館をつくっても子どもたちは行けないよ。」といっているのではないか。

町長　児童館は、地域の子どもたちが自由に来館できる場であり、元保育園であった児童福祉施設がベースとなることもあり、子どもが伸び伸びと過ごせる環境としては申し分ないと思う。改修により、児童館としての環境を整えたい。

　保護者からの陳情を受け、専門的な意見も聞きながら、学童保育は今まで通りプラザ西伯で実施、夏休みだけ利用の子どもについては児童館で実施という方針に変更した。

旧すみれ保育園

Q 教材費補助、給食費の無料化をもとめる。

A 予算の増額が必要で、要求にこたえられない。　教育長

亀尾共三議員

亀尾　若者の定住促進を図る施策に子育ての充実は欠くことはできない。本町が実施の小学校1年から3年生まで教材費を町が負担していることは誇られることである。この施策の対象学年の引き上げと、学校給食の無料化を求め質問する。

①小学校3年生までの教材費の町負担をどのように評価されているのか。

②対象学年の引き上げを求める。

③学校給食費の無料化には、町負担の年総額はいくらか。

④学校給食費にかかる経費は年額いくらか。

⑤学校現場で食育をどのようにしているか。

⑥学校給食費の無料化を改めて求める。

教育長　①教材費について、初年度でもあることから、このことに関して聞くことが少なく評価するまでになっていない。

②対象を全学年に拡大すれば、更に470万円の予算が必要。ちなみに、中学校では、1千万円となり、今は考えていない。

③学校給食費を無料化すれば、新たに小学校は約3千300万円、中学校には約2千万円、合せて5千万円を超える負担が生ずることになる。

④学校給食費にかかる経費は、納付書の印刷や発送、滞納処理と給食費の清算業務を合わせるとおおむね20万円となる。

⑤学校給食は、子供たちの食習慣を身に着けさせることが、主要な柱となることから、家庭科や総合学習の時間を活用し積極的に授業に取り組んでいるところである。

⑥学校給食の無料化について過去四回提案があったが、無料化は現段階では考えていない。

二十歳からのメッセージ

1月10日（日）「プラザ西伯」で南部町成人式が行われました。今年は120人の皆さんが成人となり大人の仲間入り・・・広報委員会で成人式実行委員会の方々に町の未来と希望のメッセージを頂きました。ご紹介し、お礼とさせていただきます。

角田 俊哉さん

これまで先輩たちが成人になっていく姿を見てきて、正直、こんなに早く自分達の番が来るとは思っていませんでした。

後輩たちに、今の小中学生に立派な大人の姿を見せられるように！心がけたいです。私は4月から東京に出て就職しますが、いずれ、南部町に帰ってくる予定です。

いや、必ず帰ってきます。その時、今より活気があって、住みやすくなっていればいいなと思います。そんな南部町に東京で学んだことを伝えていく事が、自分の使命だと思っています。

民生教育常任委員会報告

委員会報告

9月29日、教育委員会と懇談会を行いました。当日は、まず、会見小学校を訪問し、1年生から4年生の授業参観を行い、その後、委員それぞれが、各教室に別れ、児童たちと給食の会食を行いました。会食では、児童たちが私たちに積極的に話しかけるなど、楽しい時間を過ごしました。

その後、教育委員の皆さんと懇談会を行いました。

最初に教育長から、「まち科のとりくみ」、「コミュニティースクールの充実強化」、「小中一貫教育と保育所との連携」、「これからの学校のあり方」、「生涯学習施設の進捗状況」、「全国学力・学習状況調査」について基調報告を受け、「南部町教育行政の現状と課題について」意見交換を行いました。家庭学習、家庭教育、学校統合など幅広い意見交換ができ、我々議員にとっては大変有意義な時間でありました。

会見小学校給食の時間

保育園シリーズ No.2　つくし保育園

保護者の声　なんぶの宝　かがやく園児

私の思い

つくし保育園
保護者会 会長
後藤英樹

私には三人の子どもがおり、現在一番下の子どもが保育園にお世話になっております。

三人の子どもを育てるのは、経済的にも肉体的にも精神的にも大変ですが、いろんな方々の支えもあり、何とか頑張っております。

子ども達の笑顔や会話は疲れた心を癒し、励みになります。子ども達には思いやりの心を忘れず、人と人との繋がりを大切にしていって欲しいです。

近年、少子化が進み、最初の子どもの時よりも随分と対策がなされてきたように思います。特に第三子以降の保育料免除やガソリン券給付などとても助かっております。

町への要望として、これからも経済的支援は勿論のこと、子ども達が大きくなっても、この生まれ育った南部町にいたいと思わせるような南部町ならではの環境づくりをお願いしたいと思います。

私の思い

つくし保育園
保護者会 副会長
安藤　太

私には二人の子どもがおり、二人とも乳児の時から保育園にお世話になっています。

私も南部町で育ち、幼少期の頃は山や川で自然に囲まれて遊んでいました。子ども達にも自然の中でのびのびと遊び、逞しく成長して欲しいと願っています。

今、世の中は女性の活躍できる社会を目指していますが、他の市町村では待機児童が多く、それが出来ないのが現状だと思います。そんな中、南部町は待機児童ゼロを実現し、近年では病児、病後児保育の無料化など様々な子育て支援事業を展開し女性の活躍をサポートしています。福祉に手厚いこの町を私はとても誇りに思っています。

今後も、先生方や地域の方々への感謝の気持ちを忘れず、子どもの健やかな成長を見守っていきたいと思います。

沿革

昭和39年法勝寺保育所入所への申し込みが多くなり、天津公民館を天津保育所として開所する。

昭和40年1月新設で80名定員の「つくし保育園」開所となる。そして、年々入所児増に伴い120名定員とし、増築を重ねてきたが、設備の不便さを余儀なくされ、平成元年園舎を改築し、平成2年新たな「つくし保育園」が誕生した。その後、乳児室を増築し現在に至る。

平成24年公設民営化により、社会福祉法人「伯耆の国」運営、つくし保育園となる。

あとがき

◆あけましておめでとうございます。

本年も宜しくお願い致します。今年の干支は丙申です。この年には物事が固まり、そして出来上がっていく年といわれています。頼もしい年回りです。

地方創生の計画もいよいよ実行の段階に入ります。なんぶ創生総合戦略を真の活力として、全ての方々と共に新しい時代を切り拓いて参りたいと念願いたしております。年頭にあたり、ご協力、切にお願い申し上げます。

（杉谷）

広報調査特別委員会
委員長　杉谷　早苗
副委員長　板井　隆
委　員　秦　伊知郎
〃　井田　章雄
〃　植田　均
〃　米澤　睦雄
〃　三鴨　義文
〃　白川　立真

平成28年1月29日発行